

報道関係各位

LPI-J No. 20220719

2022年7月19日

特定非営利活動法人エルピーアイジャパン

LPI-Japan、身近なサービスから IT の仕組みを学べる一般教養としての IT 学習教材  
『IT ベーシック学習教材』の“無償提供”を開始  
～ デジタル時代に向けて、高校・高専・大学・専門学校（専修学校）での情報教育や企業に  
おける人材育成を支援 ～



**iTBasic**  
ITベーシック学習教材

オープンテクノロジー技術者認定機関として Linux 技術者認定「LinuC（リナック）」などを実施する特定非営利活動法人エルピーアイジャパン（以下：LPI-Japan、東京都千代田区、理事長 鈴木 敦夫）は、一般教養としての IT 学習教材『IT ベーシック学習教材』を、本日 2022 年 7 月 19 日より LPI-Japan の Web サイト (<https://lpi.or.jp/itbasic/>) にて無償提供を開始することを発表します。本教材は、高校・高専・大学・専門学校（専修学校）など各種教育機関での情報教育や、企業における人材育成の支援を目的に、身近なサービスから IT の仕組みを学べる内容となっています。LPI-Japan は、本教材の無償提供を通じ、デジタル時代に向け、IT 技術者のみならずビジネスパーソンや学生も対象とした IT 知識水準の底上げを図っていきます。

身近な IT を題材に IT の仕組みを楽しく意欲的に学べる

クラウド・DX 時代のテクノロジーへの移行が進み IT の活用が様々な分野に急速に広がる中において、すべての人にとって IT がより身近な存在になり、誰でも「IT で何ができるか？」を見極める能力、すなわち「IT を活かす力」が求められるようになります。

そこで LPI-Japan は、誰でも IT の全体像を理解できる“一般教養”としての IT 学習教材「IT ベーシック学習教材」（以下、本教材）を開発しました。

本教材の特長は、実際にスマートフォンや SNS など日常的に使われている IT サービスを題材にし、それを実現している IT の仕組みや IT と社会との関係性を理解することで、IT の仕組みを楽しくかつ意欲的に学べるところにあります。

教科書としての「本編」と、講師用教材としての「問題・演習課題」&「講義用スライド」

報道関係者お問い合わせ先

LPI-Japan 事務局 TEL：03-6205-7025 / E-mail：press@lpi.or.jp

<https://lpi.or.jp> <https://linuc.org/> <https://html5exam.jp/> <https://oss-db.jp/> <https://accel-exam.jp/> <https://opcel-org/>

本教材は、さまざまな教育の現場ですぐに使用できるように、「本編」「問題・演習課題」「講義用スライド」の3つの構成となっています。

「本編」は教科書としての利用を想定しており、LPI-Japan の Web サイト (<https://lpi.or.jp/itbasic/>) を通じて無償提供します。IT の知識がなくても読み進めることができるよう、図やイラストを多用した構成になっています。また、すでに IT の知識がある方にとっても、知識の整理や見直しのために活用することができます。

「問題・演習課題」と「講義用スライド」は、講師用の教材として活用されることを前提としています。LPI-Japan は本教材の継続的な改善などを行うコミュニティ（注1）を創設し、本コミュニティの理念に賛同し活動にご参加いただける方々にこの二つの教材を無償提供します。主な対象者は、教育機関や教育事業者、一般企業で講師を務める方、教育推進担当者、IT 技術者などとなります。本コミュニティを通じてさまざまな用途に応じたカスタマイズ版の作成、アイデアの共有やディスカッションなどが行われることによって、教育に係わる方々のコラボレーションの場となることを目指しています。

## 『IT ベーシック学習教材』の概要

### ■Web サイト

<https://lpi.or.jp/itbasic/>

### ■推奨する利用方法

- ・ 専門学校や大学の新生向け IT 導入学習
- ・ 高等学校の情報教育教材
- ・ 企業の新入社員/内定者向け IT 導入研修
- ・ 企業の経営者、管理職層、中堅社員の IT 理解の教材として

### ■特長

- ・ SNS などの身近なサービスから IT の仕組みをわかりやすく掘り下げている、今までにない IT 学習教材
- ・ すぐ講座や研修を始められるよう「本編（HTML 形式）」「問題・演習課題（DOC 形式）」「講義用スライド（PPT 形式）」をセットでご用意
- ・ クリエイティブ・コモンズのライセンス（注2）に従って提供しており、利用者は使いやすい形に改変して利用することが可能
- ・ 利用者が参加するコミュニティ（Slack）の中でノウハウが共有でき、アップデートされる内容の確認が可能

報道関係者お問い合わせ先


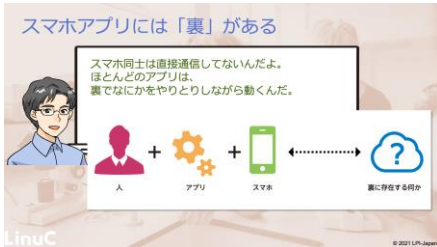
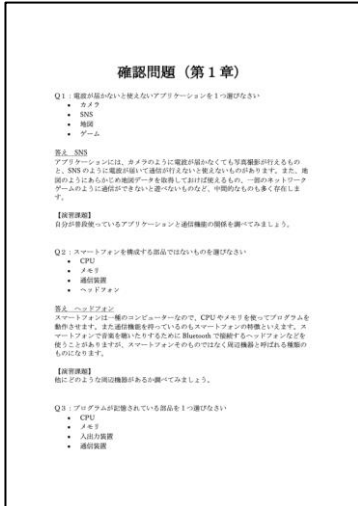
LPI-Japan 事務局 TEL：03-6205-7025 / E-mail：press@lpi.or.jp

<https://lpi.or.jp> <https://linuc.org/> <https://html5exam.jp/> <https://oss-db.jp/> <https://accel-exam.jp/> <https://opcel-org/>

■本編の構成

- 第1章 スマホから見える世界の裏側にあるもの
- 第2章 クライアントアプリの世界
- 第3章 サーバーの世界
- 第4章 サーバー用アプリの世界
- 第5章 ネットワークの世界
- 第6章 クラウドコンピューティングの世界
- 終章 だから IT 技術は君の未来につながっていく

■イメージ

<p><b>本編</b></p> 	<p><b>講義用スライド</b></p> 	<p><b>問題・演習課題</b></p> 
---	---	--

**今後の展望**

LPI-Japan は、Linux 技術者認定 LinuC（リナック）等の実施を通じてクラウド・DX 時代の IT 技術者の技術力向上と育成に寄与していますが、さらに本教材の提供により、クラウド・DX 時代のテクノロジーをより身近なものとして理解し活用できる人材の育成を支援していきます。本教材とコミュニティを通じて、「学習者自身が更に深い知識習得を目指して主体的に『調べ』・『考え』・『意見を交わす』といった学びが実践されるようになること」や「学校・講師の方を通じて、学習者が主体的に学び、学習者同士の議論により多様な考え方を理解する教育の場が推進されること」を期待しています。

注1) 「IT ベーシック学習教材」の開発コミュニティへの参加方法については、下記よりお問い合わせくだ

さい。

<https://lpi.or.jp/itbasic/form.html>

注2) 無償提供のライセンスについて

本教材は「クリエイティブ・コモンズ・パブリック・ライセンス」に従ってライセンスされています。「本編」は「表示-非営利-継承 4.0 国際(CC BY-NC-SA 4.0)」、「問題・演習課題」と「講師向け講義用スライド」は「表示-継承 4.0 国際(CC BY-SA 4.0)」でのライセンスとなります。

#### 【登録商標】

記載されている団体名・試験名の固有名詞およびロゴ等の知的所有権は各所有団体に帰属、もしくはLPI-Japanが利用許諾を受けた商標または登録商標です。

#### ●報道関係者お問い合わせ先

LPI-Japan 事務局

TEL : 03-6205-7025 / E-mail : [press@lpi.or.jp](mailto:press@lpi.or.jp)

---

#### LPI-Japan について

---

LPI-Japan は、日本での Linux の技術力認定試験の普及とIT プロフェッショナルの育成のため 2000 年 7 月に設立され、現在は対象を広げ OSS のデータベースソフトウェア、クラウドソフトウェア、および HTML5 のプロフェッショナルのための認定試験を実施する NPO 法人です。

LPI-Japan は、オープンテクノロジーの分野で IT プロフェッショナルの技術力の認定制度を中立公正な立場で公平かつ厳正に運営することを通じて、IT プロフェッショナルの育成、さらにはオープンテクノロジーに関連するビジネスの促進に寄与する活動を展開しています。

#### ●LPI-Japan の概要 ( <https://lpi.or.jp> )

法人名: 特定非営利活動法人エルピーアイジャパン

所在地: 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 9 階

連絡先: TEL: 03-6205-7025、e-mail: [info@lpi.or.jp](mailto:info@lpi.or.jp)

設立: 2000 年(平成 12 年)7 月 28 日

ミッション: オープンテクノロジーの技術者認定試験の実施を通して、IT プロフェッショナルの育成と価値向上、活躍を支援し、社会に貢献すること

業務内容: IT プロフェッショナルの認定活動を通じた技術者育成と OSS/HTML5 等のオープンテクノロジーの普及・推進

理事長: 鈴木 敦夫

理事: 中島 龍史 日本電気株式会社

中野 正彦 サイバートラスト株式会社

---

報道関係者お問い合わせ先

LPI-Japan 事務局 TEL : 03-6205-7025 / E-mail : [press@lpi.or.jp](mailto:press@lpi.or.jp)

<https://lpi.or.jp> <https://linuc.org/> <https://html5exam.jp/> <https://oss-db.jp/> <https://accel-exam.jp/> <https://opcel-org/>

片桐 和宣            株式会社日立製作所  
松下 文男            富士通株式会社  
丸茂 晴晃  
監事： 寺本 振透            九州大学 大学院法学研究院教授

LPI-Japan プラチナスポンサー：

下記 URL の「LPI-Japan プラチナスポンサー」は、LPI-Japan の活動に賛同・支援しオープンテクノロジー人材の育成や市場の活性化に深く貢献している企業/団体です。

<https://lpi.or.jp/sponsor/list/>

LPI-Japan ビジネスパートナー：

下記 URL の「LPI-Japan ビジネスパートナー」は、Linux/OSS などの技術者認定を通じて本質的技術者を育成し活躍の場を広げることでオープンテクノロジーを活用したビジネスの拡大に積極的に貢献する取り組みをしている企業です。

<https://lpi.or.jp/bp/list/>

LPI-Japan アカデミック認定校：

下記 URL の「LPI-Japan アカデミック認定校」は、LPI-Japan が独自に定めた学習環境基準をクリアし、認定試験の合格を目指す受験者に質の高い教育を提供できる研修機関/学校です。

LinuC： <https://lpi.or.jp/school/list/>

OSS-DB： <https://oss-db.jp/learning#academic>

HTML5： <https://html5exam.jp/measures/learning.html>

OPCEL： <https://opcel.org/training>

LPI-Japan 認定教材（LATM）：

下記 URL の「LPI-Japan 認定教材（LATM）」は、出題範囲に添って作成された教材として、LPI-Japan が認定した教材です。

LinuC レベル1： <https://lpi.or.jp/linuc1/book.shtml>

LinuC レベル2： <https://lpi.or.jp/linuc2/book.shtml>

OSS-DB： <https://oss-db.jp/learning>

HTML5： <https://html5exam.jp/measures/textbook.html>